(別紙4(2))

事業所名中野新田グループホームそよ風

作成日: 平成 29 年 3 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	災害対策について飲料水現在3日分の為1週 間分を目指し備蓄庫の検討をする	飲料水の備蓄量を増やしていきます。徐々 に備蓄庫の検討を行いたいと思います。	飲料水が現在84ℓの為後90ℓ増やし徐々に一 週間分増やすために、備蓄庫の検討をしていき たい	6ヶ月
2	4	運営推進会議で新しい視点を増やして行きたい	介護相談員やボランティア訪問者・シニアサポートの方にも参加して頂き、より多くの意見に傾聴していく。	介護相談員・シニアサポート・ボランティア訪問 者に参加の呼びかけをして行く	6ヶ月
3	33	看取りの外部研修を年次計画に入れていき家族の気持ちや看取り方について学び共有する	看取り方や家族の気持ちについて学ぶ多く のスタッフに看取り研修に参加していただく	看取り対応を行っているので、より多くのスタッフが研修に行き看取りについて学んでほしいので外部・内部の研修に参加する機会を作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。